

～地震・津波から人命と財産を守るために～
相良海岸 津波対策事業
(牧之原市片浜 ～ 牧之原市地頭方)

事業概要

【事業目的・内容】

当事業は、想定される東海・東南海・南海地震等（レベル1津波）から、人命、財産を守る取り組み「地震・津波アクションプログラム2013」に基づき、島田土木事務所が管理する海岸において、地震、津波に強い堤防を整備するものです。

牧之原市の相良片浜海岸、相良須々木海岸の2海岸を対象としており、民家、多様な産業、地域主要道路を背後に持つこれら海岸において、津波による被害が想定されています。

当事業において、現在の堤防が地震に対してもっている強さ、想定される津波の高さを満足しているか等の調査を行い、堤防をより強い構造にすることによって、地域の人命、財産をハード対策により守っていきます。

相良須々木海岸については、平成27年度より仮設工事に着手し、令和元年度末までに337mの防潮堤が完成しました。

相良片浜海岸については、令和元年度より堤防嵩上げ工事に着手し、令和元年度末までに2,333mの防潮堤が完成しました。

【全体計画】

延長 6.52 km (牧之原市片浜～牧之原市地頭方)

事業期間 平成25年度～令和28年度（予定）

内容 堤防のかさ上げ、液状化対策、粘り強い構造への改良

【令和元年度の事業内容】

事業費 550百万円

(相良須々木海岸) 防潮堤工 L=154m

(相良片浜海岸) 堤防嵩上げ L=2,333m

【令和2年度の事業内容】

事業費 636百万円

(相良須々木海岸) 防潮堤工 1式

(相良片浜海岸) 水門・陸閘嵩上げ工 1式



～地震・津波から人命と財産を守るために～

相良海岸 津波対策事業 (牧之原市片浜 ～ 牧之原市地頭方)



相良須々木海岸

相良須々木海岸施工状況
(本体コンクリート337mが完成)

相良片浜海岸

相良片浜海岸施工状況
(防潮堤嵩上げ2,333mが完成)

